

総務産業建設常任委員会 会議録（要旨）

開催日時 令和7年6月10日（火） 9時58分～10時31分
 開催場所 全員協議会室
 出席委員 恩道正博 委員長、川口正己 副委員長
 福島誠一、土屋克之、北川悦子、中川 達
 欠席委員 （なし）
 オブザーバー 七田満男 議長
 傍聴者 （なし）
 説明員 山崎 副町長、松井 総務部長、北野 総務部担当部長、上前 都市整備部長、宮本 都市整備部担当部長、重島 消防長、渡辺 総務課長、安下 総務課担当課長、吉田 税務課長、北 財政課長、奥田 企画課長、法利 企画課担当課長、石垣 地域産業振興課長、四月朔日 都市建設課長、宮崎 上下水道課長、中本 消防署長、平松 消防課長、長谷川 会計課長
 事務局・書記 堀川 議会事務局長、川端 事務局次長兼参事

議 件

（１）町長提出議案の審査

◎ 付託された議案：すべて原案可決

（２）執行部からの報告事項

・内灘海岸・放水路回遊空間整備構想について

震災により中断していた策定手続きを本年５月より再開しており、構想の策定に係る議案を９月会議において上程を予定している。構想の素案等については、次回全員協議会にて説明する。

・災害公営住宅における入居意向調査の結果について

昨年１２月より実施した意向調査の結果、災害公営住宅への入居希望世帯は全体で１１１世帯となった。今回の調査結果を踏まえ、今後、南部地区および北部地区において、災害公営住宅建設の計画を進めていく。未回答世帯については、引き続き調査を行なっている。

【委員】

北部地区の被災者の中にも南部地区での入居を希望する世帯が一定数いることから、南部地区でまとまった世帯が入居できる高層住宅の建設が可能か。

【説明員】

周辺環境への配慮など、県と協議しながら必要な戸数を整備できるよう検討したい。

【委員】

町外から町内の災害公営住宅への入居は可能か。

【説明員】

まずは町内希望者が入居できる戸数を確保したいと考えており、その上で町外からの入居も検討したい。

【委員】

北部地区における災害公営住宅用地の確保について。

【説明員】

用地費は国庫補助の対象にならない。取得価格は、双方が納得できる範囲で交渉を進めたい。

（３）その他

- ・ 盂蘭盆法要の開催について

【説明員】

8月8日(金)午前9時より内灘町霊園において開催。

（以上）